

エデスター®

Science

GOLD

サイエンス

ゴールド

乳質改善・繁殖成績の向上による生涯乳量の増加をめざし

周産期病の予防をはかるのは酪農経営の要です。

ビタミンAの効率的な利用をお勧めします。

〔飼料の種類〕 混合飼料 《A飼料》

〔含有する飼料添加物の名称〕

ヨウ化カリウム・ペプチド亜鉛
ビタミンA油・ビタミンD油
ビタミンE油・β-カロチン
乳酸カルシウム

〔原材料名〕

ブドウ糖・乾燥酵母（セレン0.3ppm）

クエン酸



兼松食品株式会社

重要

エデスター サイエンス ゴールド

使用方法と注意事項

乳汁中の体細胞 高い時・血乳・発情 が弱い時		周産期病
乳房炎(熱があれば消炎剤・抗生剤併用) 分娩後の血乳 乳房のしこり・硬結 発情微弱・無発情	左記の症状には 原則1回のみ エデスターサイエンス GOLD 1本加水しよく振ってから経口給与 乳房炎牛は給与後4～5日間乳中 体細胞数が増加するので注意！	乾乳4～5 日前 から 乾乳軟膏を挿す時 この間に 1回のみ 1本 給与

※ 分娩後の立ち上がりや餌の切り替え時に発生しやすい乳房炎には
ルーメン菌叢を整える「ラクトスタープラス」の併用 をお勧めします。

与え方 : 500cc位の水かぬるま湯を入れ よく振って溶かしてから 給与します。
加水する前にビンを逆さにして 粉を空気と なじませると溶け易くなります。

本品 200g中にはビタミンA 4千万単位とヨード・亜鉛などを含有。1本使い切り
です。【注意事項Q & A】

①Q: 給与する際の注意点は？

A: 普通 給与後ビタミンAの作用で上皮細胞の交代と免疫機能が活発になり 翌日から5日目
位まで乳中体細胞数が急上昇します。牛乳出荷の際にはご注意ください。

②Q: すべての体細胞の高い牛にこれだけで対処できるのか？

A: 熱を伴う乳房炎や壊疽性乳房炎等には獣医師の治療が優先です。

③Q: 1回だけの投与でいいのか？

A: 高泌乳牛の乳房炎や出産時の乳房炎、老齢牛のそれは 重度のビタミンA欠乏などは
7～10日後再投与をお勧めます。

④Q: 出産時乳房炎に使うにはどうするか？ **重要**

A: 乾乳に入る移行期に 1本 1回だけ与えます。

ビタミンA で乳槽内上皮粘膜を入れ替え、妊娠末期の胎児にヨードと亜鉛を供給します。

次の乳期の乳房炎対策には 乾乳期の乳槽内粘膜と乳腺細胞の再生がもっとも重要です。

『使用上の注意』 **重要**

㊦ 誤飲させ肺へ入らない様に 給与の際にはご注意ください。

㊦ ごくまれにですが ヨードの作用でよだれを激しく出し食滞を起こすことがあります。これはルーメンのpH(ペーハー)
バランスが崩れたためで、アルカリ成分として重曹を500g投与しつつ出来るだけ早く獣医師の処置を求めてください。